

災害時・風水害時・事件事故発生時の対応について

1. 大地震発生時の対応

	状 況	学校の対応	家庭での対応・留意点
登校前	大地震発生(震度 5 強以上)	市内一斉に臨時休校 学校からの連絡はありません。 (横浜市内すべて同じ対応です)	<ul style="list-style-type: none"> テレビ・ラジオの情報にご注意ください。 横浜市防災情報Eメール・横浜市防災ツイッター・横浜市ホームページ防災情報(登録が必要)などもご活用ください。
登下校中	大地震発生(震度 5 強以上)	市内一斉に臨時休校 <ul style="list-style-type: none"> 登校してきた児童、あるいは下校前の児童は、教室等の安全な場所で待機します。 メール配信で保護者に連絡します。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童は、学校か自宅かどちらか近い方に避難します。 学校に避難した児童は、学校待機となりますので、引き取りをお願いいたします。
登校後	大地震発生(震度 5 強以上)	授業を中止 <ul style="list-style-type: none"> 保護者の引き取りがあるまで児童は学校で待機します。 メール配信で保護者に連絡します。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校にて待機となります。引き取りをお願いいたします。保護者の引き取りがあるまで児童は学校で保護します。

※発災時は、保護者の迎えがあるまで学校で保護しています。

※災害時は危険が伴い、混乱も予想されますので、児童の引き取りは、保護者もしくはカードに書かれた親族(祖父母等)をお願いしています。保護者の引き取りがあるまで、児童は学校で保護していますので、時間がかかってもご心配はいりません。

※震度 5 弱以下の地震でも、交通機関の停止や学校周辺の停電等で、子どもを安全に帰宅させられないと判断した場合は、学校に待機となりますので、ご注意ください。この場合も、学校において保護者に引き渡します。

※発災時の対応について、ご家庭でよく話し合ってくださいよう願いたします。また「警報」や「注意報」の発令が予想される場合には、テレビ・ラジオ等の情報にご注意ください。

※横浜市内で震度 5 強以上の地震が 1 箇所でも発生した場合、原則として当日および翌日は休校となります。ただし、被害が少なかった場合はその限りではありません。

※放課後キッズクラブの対応については、直接キッズクラブへお問い合わせください。

2. 事件事故発生時の対応

	状 況	学校の対応	家庭での対応・留意点
登校後	学区内並びに近隣にて 事件事故発生・発生後	<ul style="list-style-type: none"> 学校や地域の状況に応じて、学校で対応を判断します。 状況により適宜、メール配信 等で保護者に連絡します。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き取りをお願いする場合があります。また、方面別にまとめて下校する場合があります。

※弾道ミサイルが発射され緊急情報が発信された場合、Jアラートの緊急情報対象地域に神奈川県が含まれている場合でも、Jアラートの通知をもって市立学校を一斉に休校することはありません。登校前に神奈川県内にJアラートが発信された場合は、自宅待機となります。Jアラートの続報で、ミサイルが上空通過・領海外に落下したことを確認した場合は、原則として登校を再開します。

3. 風水害の警報などが発令された場合の対応

	状 況	学校の対応	家庭での対応・留意点
登校前	午前6時の時点で 「特別警報」 (大雨、暴風、高潮、 波浪、暴風雪、大雪) 「暴風警報」・「大雪警報」 「暴風雪警報」・「降灰予報」 の発令中	市内一斉に臨時休校 ・当日の給食も市内一斉に中止です。 ・学校からの連絡はありません。 (横浜市内すべて同じ対応です)	・テレビ・ラジオの情報にご注意 ください。 ・遠足・体験学習なども原則として 延期・中止。 ただし、県外に出発する場合 で、目的地に警報等が発表されて おらず、出発を遅らせる等の措置 により安全が確保される場合等 は、学校の判断により実施する場 合もあります。
	暴風警報を伴わない 「大雨警報」「洪水警報」 その他の警報及び注意報の 発令中	原則として授業を行います。	・各地域の状況により、各家庭で 「登校させる」・「登校させない」 ・「遅れて登校させる」等の 判断をお願いします。 「登校させない」・「遅れて登校さ せる」場合には必ず学校に連絡を お願いします。この場合、出席簿 上では「欠席」「遅刻」とはなり ません。
登校後	登校後に 「特別警報」 (大雨、暴風、高潮、 波浪、暴風雪、大雪) 「暴風警報」・「大雪警報」 「暴風雪警報」・「降灰予報」 が発令された場合	・学校や地域の状況に応じて学校で対 応を判断します。 ・状況により適宜、メール配信等で保 護者に連絡します。	・引き取りをお願いする場合があ ります。
	「大雨警報」「洪水警報」 その他の警報及び注意報 の発令中	・学校や地域の状況に応じて学校で対 応を判断します。 ・状況により適宜、メール配信等で保 護者に連絡します	・引き取りをお願いする場合があ ります。

4. 土砂災害・洪水等の対応

登校後	「土砂災害警戒情報」の 発令とともに、 本校を含む地域に避難勧告 が発令された場合	・学校や地域の状況に応じて学校で対 応を判断します。 ・状況により適宜、メール配信等で保 護者に連絡します。	・引き取りをお願いする場合があ ります。
-----	--	---	-------------------------

※土砂災害警戒情報は市域を南北に分けて発表されますが、降雨量や地盤の状況は局地的な要素があるため、各学校の状況や地域の状況に応じた判断をすることになっています。

※本校は、浸水想定区域として指定されています。万一、浸水が起きた場合は、水防法に基づく避難計画により校舎4階に避難することとしています。